

教育改革の推進

◆ 子どもに関する行動規範の制定について

【教育企画課】

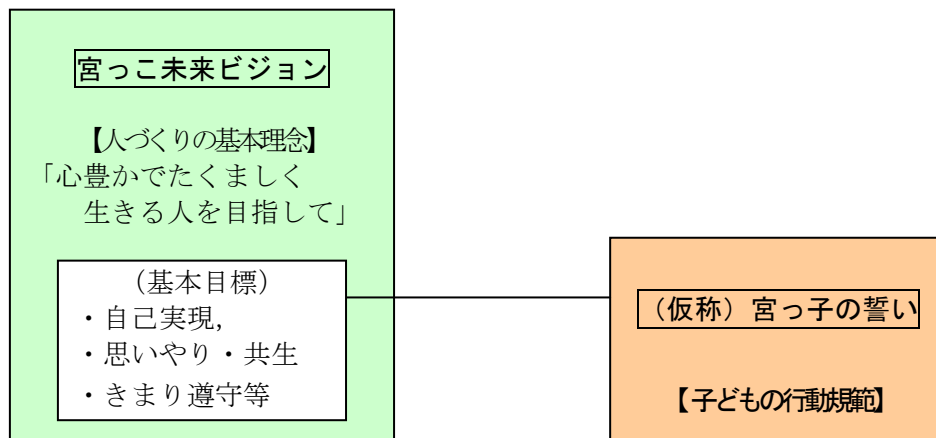
1 目 的

少子高齢化や価値観の多様化などの社会変化の中、社会性の欠如した子どもや目的意識が希薄化した青年など、各世代において人づくりに関する様々な問題が顕在化している。そのため、本市において、子どもからお年寄りまでが宇都宮市に誇りをもち、心豊かでたくましく生きることができるよう、市民と行政等が共有できる基本理念等を示した人づくりの指針「宮っこ未来ビジョン」を策定したところである。

このビジョンに基づく人づくりを進めるためには、特に人格の基礎が培われる幼児期から青年初期（18歳まで）に生きる上での基本である「社会性」や「規範意識」を身につけることが重要であることから、日常生活の中で、子どもたち自らが実践できる行動規範となるとともに、学校や家庭、地域等が一体で子どもを育むための拠り所となる「（仮称）宮っ子の誓い」を制定するもの。

2 位置づけ

「宮っこ未来ビジョン」の幼児期から青年初期までの人づくりの基本理念・目標を具現化するための行動規範



3 検討内容等

(1) 名称

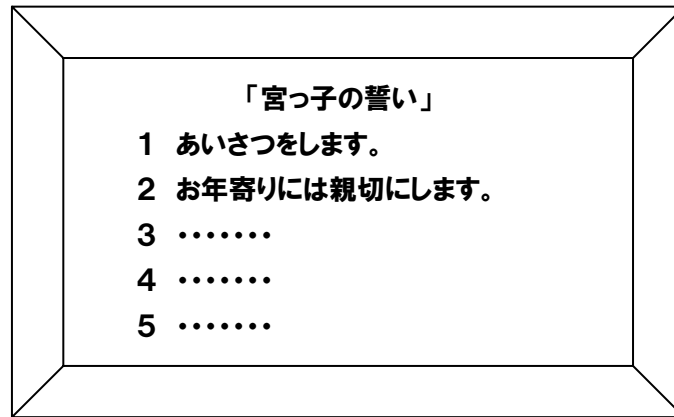
(2) 形式

(3) 盛り込むべきポイント

- ・人が生きていく上で基本となる「社会性」や「規範意識」
- ・日常生活の中で意識して行動できるものとし、市民が親しみを持てるもの

【イメージ】

「子どもにこう育て欲しい」という思いを込めたもの。



(4) 「(仮称) 宮っ子の誓い」の普及・活用の取組 (例)

- ア 学校や生涯学習センター、商店街など市民活動や人が集う場所に掲示
- イ 人づくりに関する出前講座などの際に説明
- ウ 青少年育成活動や自治会活動等でカードを配付
- エ 学校活動や自治会、育成会など様々な機会を捉えた普及・活用を図る。

4 制定体制

(1) 庁内検討組織

「(仮称) 宮っ子の誓い」 庁内制定委員会
関係各課

(2) 庁外検討組織

「(仮称) 宮っ子の誓い」 制定懇談会
関係団体代表、教員代表、学識経験者、公募委員、議員 計20名程度

(3) 市民の意見の反映方法

市民意識調査、パブリックコメント、教育懇談会（児童、生徒等との意見交換会）を実施

5 スケジュール

平成19年	6月～	市民意識調査
	8月～	（仮称）宮っ子の誓い制定懇談会
	10月	教育懇談会（児童、生徒等との意見交換会）
	11月	制定懇談会提言、パブリックコメント
	12月	教育委員会、庁議 制定
平成20年	1月～	普及・活用

1 目 的

「うつのみや“いきいき学校”プラン」の基本目標などの実現を図るため、具体的な方策を示した「学校教育スタンダード*」の合言葉や学校が取り組むことなどを保護者や地域住民などに周知するとともに、各学校が、家庭・地域・企業からの協力・参画を得ながら「学校教育スタンダード」に基づく具体的取組を推進し、「未来を拓く人間力」を育成する。

*「学校教育スタンダード」とは、本市のすべての小・中学校において、共通に目指す児童生徒の姿や学校の取組、家庭・地域・企業との連携・協力などを示したもの

2 概 要

(1) 全小・中学校へ合言葉看板の設置

- ・ 合言葉「基本をしっかり！～あいさつ・朝食・漢字に計算～」や「教育改革推進中！」などが書かれた看板を、校門付近のフェンス等に設置し、児童生徒や地域住民などへ周知する。

(2) 学校における具体的な実践の推進

- ・ すべての学校が共通に取り組むことに基づき、生活面、健康・体力面、学習面について、各学校の創意ある実践を推進し、目指す児童生徒の姿の実現に努める。

(3) 家庭・地域・企業への周知と連携・協力の推進

- ・ 「学校教育スタンダード」リーフレットを、入学式や保護者会、魅力ある学校づくり地域協議会等で配付・説明し、学校の取組についての理解と協力を得るとともに、家庭・地域・企業と一体となった教育を推進する。

3 スケジュール

19年度	合言葉看板の設置 リーフレットの配付 学校教育推進懇談会の実施
20年度以降	継続